

# 学習指導案（略案）

4月16日(土)2校時

道徳科

単元名「ドッジボール」

指導者 長谷川 洋

【本時のねらい】 ・安易に「同調」してしまわない強い心をもつにはどうしたらよいかを考える

【本時の指導】（1 / 1 時間目）

	学習内容など	指導上の留意点
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教師の朗読を聞く（5分）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ あとで、どんな物語だったかを尋ねることを予告する</li> </ul>
展開 35分	<ul style="list-style-type: none"> <li>● どんな物語だったかを確認する（5分）</li> <li>● 初発の感想をかく（5分）</li> <li>● となり同士で意見を述べ合う（5分）</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【学習問題】 どうして見ていなかった子どもたちが一郎をセーフといったのか？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● これまでに考えたことをもとに、意見を述べる（15分） <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 一郎からいじめられるのがこわかった</li> <li>➢ 一郎はなんでもできるから正しいと思った</li> <li>➢ みんながセーフだというからセーフだと思った</li> <li>➢なんとなくそう思った</li> <li>➢ 一郎が好きだから一郎の意見に従った</li> </ul> </li> <li>● 出された意見をキーワードにまとめる（2分） <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ いじめ⇒地位</li> <li>➢ からかい⇒エスカレート</li> <li>➢ 一郎を信じた⇒一郎に「同調」</li> <li>➢ なんとなく⇒みんなに「同調」</li> </ul> </li> <li>● 教師の考え（「同調」が原因説）を聞く（3分）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 登場人物を表すカードなどを使って、黒板に登場人物の相関関係が分かるように示す</li> <li>□ 「個」の学び</li> <li>□ 「協働」の学び</li> </ul> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 子どもたちの意見をエクスチャートにまとめる</li> <li>□ 見ていなかったのにセーフといい張る子ども＝うそつき、悪い子、という認識には持っていけない</li> <li>□ 「登場人物」と「視点人物」について説明する（みんなは物語全体を知っている「視点人物」だけど、「登場人物」には全体は見えない）</li> <li>□ 「同調」について説明する</li> </ul>
終末 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 授業を通して考えたことを書く（5分）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 初発の感想からの変容に注目する</li> </ul>

【本時の評価】・安易に「同調」せず、自ら考えようとする意識が芽生えたか？